

令和5年度 稲沢市第2回環境審議会 会議録

- 【日時】 令和5年10月27日(金) 午後3時00分～4時35分
- 【場所】 稲沢市環境センター 事務棟2階 大会議室
- 【出席者】 稲沢市環境審議会委員(敬称略)
- |     |        |                   |
|-----|--------|-------------------|
| 会長  | 成田 裕一  | 名古屋文理大学           |
| 副会長 | 澄川 隆昭  | 祖父江町商工会           |
| 委員  | 栗木 雅洋  | 清須保健所             |
| 委員  | 尾崎 敬代  | 愛知県尾張県民事務所 環境保全課  |
| 委員  | 上田 能徳  | 稲沢商工会議所           |
| 委員  | 松原 良雄  | 稲沢ライオンズクラブ        |
| 委員  | 牛嶋 みゆき | 稲沢市連合婦人会          |
| 委員  | 野田 珠生  | NPO法人 祖父江のホテルを守る会 |
| 委員  | 鈴木 裕   | さわやか隊             |
| 委員  | 村瀬 政彦  | 市民公募              |
| 委員  | 荻山 はるみ | 市民公募              |
- 【欠席者】
- |    |       |            |
|----|-------|------------|
| 委員 | 田中 俊行 | 稲沢市小中学校校長会 |
| 委員 | 石川 愛  | 稲沢青年会議所    |
| 委員 | 角田 肇康 | 平和町商工会     |
| 委員 | 源治 保秀 | 豊田合成労働組合   |
- 【事務局】
- |       |                |
|-------|----------------|
| 足立 和繁 | 経済環境部長         |
| 森田 徹  | 経済環境部次長兼環境保全課長 |
| 吉川 康彦 | 経済環境部 環境施設課長   |
| 木全 泰司 | 経済環境部 環境保全課 主幹 |
| 樋田 祐二 | 経済環境部 環境保全課 主幹 |
| 土屋 昭  | 経済環境部 環境保全課 主査 |
| 平嶋 克紀 | 経済環境部 環境保全課 主任 |
| 成迫 太一 | 経済環境部 環境保全課 主事 |
- (議題(6)以降)
- |               |        |       |
|---------------|--------|-------|
| 株式会社エックス都市研究所 | 中部事務所長 | 嶋影 徹  |
|               | 研究員    | 宮浦 尚也 |

【議事次第】

- 1 あいさつ
- 2 議題
  - (1) 第3次稲沢市環境基本計画及び生物多様性いなぎわ戦略について
  - (2) 稲沢市地球温暖化対策実行計画に係る令和4年度実施結果について
  - (3) 令和4年度「稲沢市の環境」について
  - (4) 公共施設LED導入の進捗状況について
  - (5) 第3次稲沢市環境基本計画の中間年度見直し等について
  - (6) 稲沢市地球温暖化対策実行計画<区域施策編>の策定について
- 3 その他

## 【会議の概要】

### ・経済環境部長 あいさつ

日頃は、本市環境行政に格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この場をお借りし、あらためて感謝申し上げます。

本日は、現在本市で取り組んでおります事業等の状況、各種計画の見直し及び地球温暖化対策実行計画〈区域施策編〉の策定について御説明をさせていただきます。

この審議会を通じ、委員の皆様方からも御意見等をいただきながら、目標の達成に向けて、より良い施策として参りたいと考えておりますので、御理解、御協力の程、よろしくお願いいたします。

### ・成田会長 あいさつ

市内の環境は、この稲沢市に住む私達市民一人ひとりが環境保全に配慮していくことが大切であり、環境基本計画にあるように、市民・事業者・市の三者が、協働していく必要があります。

本日は、稲沢市における事業等の状況、各種計画の見直しや、稲沢市地球温暖化対策実行計画〈区域施策編〉の策定についての説明があると聞いております。

委員の皆様とともに、より良い稲沢市の環境づくりを目指し、協議していきたいと思っておりますので、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

## 1 議事

### [会 長]

只今から、議事を進めます。皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

議題(1) 第3次稲沢市環境基本計画及び生物多様性いなぎわ戦略について事務局から説明をお願いします。

### [事務局]

資料に基づき、説明。

## ○質疑応答

[委 員] Q 達成している目標及び達成していない目標それぞれあるが、現時点において、全体の評価としてはいかがか。

[事務局] A 今年度が本計画の見直しの年度であるため、目標値の設定が適当であるかどうかを含め、検討して参ります。

[委 員] Q 公用車における電気・燃料電池自動車の台数に関して、2022年度との数値目標と実績値との乖離があるが、計画時どのように目標を設定したのか。

[事務局] A 公用車において、一定の割合で電気・燃料電池自動車を導入していくことを目指し、目標値を設定しましたが、設備投資が必要であり、予算上の問題もあることから目標値と実績値の乖離が生じております。今年度が本計画の見直しの年度であるため、目標値が適当であるかも含め、検討して参ります。

[委 員] Q 指標一覧として資料をまとめてもらっているが、数字の記載だけでは資料としてわかりにくいため、実績値の根拠となる資料がほしい。また、公用車における電気・燃料電池自動車の台数の記載があるが、台数の記載だけではなく、全公用車のうちの割合を記載しなければ、指標として正確な把握ができないのではないか。また、今年度計画の見直しをするとのことであるが、どのように見直しを行うのか。

[事務局] A 指標一覧としてお渡しさせていただいている資料は現時点での実績値の報告のためにまとめさせていただいております。

なお、指標自体は環境基本計画に記載がございまして、こちらは委員の皆様にお配りをさせていただいております。また、ホームページにも掲載をさせていただいております。

また、第3次環境基本計画は今年度が中間見直しのタイミングでございますので、目標値の設定が適切かどうかを含めて計画の見直しを行ってまいります。見直しの際には審議会の委員の皆様にご提示させていただき、御意見等を頂きながら進めてまいります。

[委 員] Q 公用車の台数について、目標値との乖離があるが、要因として何か考えられるものはあるか。

[事務局] A 予算上の問題や、公用車の買換えのタイミング等が要因として考えられます。目標値の設定が適切であるかどうかも含めて検討して参ります。なお、補足として、令和5年度は電気自動車を4台導入の予定をしております。

[委 員] Q グリーン購入の調達率について、令和4年度が著しく下がっているが、一時的なものか。それとも継続的に下がっていくのか。

[事務局] A 本来であれば、グリーン購入に該当する製品を選ぶべきところではございますが、業務の上で必要な仕様を満たす適合品が存在しない場合もあり、昨年度は調達率が下がりましたが、こちらは一時的なものであると考えております。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(2) 稲沢市地球温暖化対策実行計画に係る令和4年度実施結果について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] Q メタンガスの排出の原因として考えられるものは何か。また、市民、事業者と分

けて資料を作成した方が見やすいのではないかと。

[事務局] A メタンガスにつきましては、し尿等の処理時に排出されたものと考えております。なお、地球温暖化対策実行計画は稲沢市が所管する公共施設や公用車等から排出された温室効果ガスについて、記載をしております。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(3) 令和4年度「稲沢市の環境」について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] Q キソガワフユヌスリカの発生状況について、祖父江ふれあいの郷及び祖父江霊園の発生数が減少しているが、要因や傾向はあるか。また、地泉院北のみ木曾川大堰のから見て下流にあるが、この地点は比較のため設定してあるのか。

[事務局] A 要因は不明ですが、キソガワフユヌスリカの発生件数が一宮市側で増えているということを聞いており、発生個所が北上している傾向がございます。ただ、これが続いていくのかどうかにつきましては、年によってばらつきがあることもあり、引き続き注視していく必要がございます。観測地点につきましては、比較という点もあるかとは存じますが、観測しやすい公共施設等があるという部分もあるかとは存じません。

[委 員] Q 地盤沈下の状況について、どの程度になると生活に影響を及ぼすような状況になるのか。また、観測地点の箇所が市内で二つというのは基準などあるのか。

[事務局] A 一概には言えませんが、少なくとも現在の状況が続けば、生活に影響を及ぼすようなことはないと考えております。また、観測地点につきましては愛知県の管轄であり、愛知県内には多数の観測地点がございます。その内、稲沢市は2箇所という形でございます。

[委 員] Q 大気汚染の状況について、二酸化硫黄に関する記述はあって、数値の記載はないが、これは測定をしていないという認識でよろしいか。

[事務局] A 愛知県が測定する大気汚染の報告の中にはございますが、稲沢市内での観測はしていないため、稲沢市の環境には記載がございません。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(4) 公共施設 LED 導入の進捗状況について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委員] Q 10年間のリース期間終了後、設置された LED はどうなるのか。また、令和7年までの4年間でほぼ全ての稲沢市の公共施設が LED 化されるという認識でよいか。

[事務局] A 本契約により設置される LED につきましては、リース期間終了後に市へ無償譲渡されます。また、令和7年度までにはほぼ全ての公共施設に LED 照明が導入される予定となっております。

[委員] Q ほぼ全施設で LED 化されるということは議題(1)の指標にある80施設という目標値を上回るという認識でよいか。

[事務局] A はい。令和5年度中に環境基本計画の目標を超える施設数を達成することとなります。

[会長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(5) 第3次稲沢市環境基本計画の中間年度見直し等について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委員] Q ここは主に第2章及び第4章を中心に見直しを行うという認識でよろしいか。

[事務局] A はい、その通りです。

[会長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(6) 稲沢市地球温暖化対策実行計画<区域施策編>の策定について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委員] Q 地球温暖化だけに特化するのではなく、生物多様性やSDGsなどに絡めた計画を策定するなど、中学生や市民にも読みやすい計画にしてほしい。

[事務局] A 要望として承ります。

[委員] Q 事業者アンケートの回収率について、市民及び中学生と比較すると低い数字となっている。これは地球温暖化対策について、関心がないと考えるか。また今後の対応についてどのように考えているか。

[事務局] A 他市でのアンケート回収率を比較すると30%を切るようなケースも散見されるため、今回のアンケートの回収率が特段低いわけではないため、関心がないとは考えておりません。ただし、当然、御回答いただけていない事業所の方もいらっしゃるのので、そういった方々にも関心を持って頂けるような計画を策定していきたいと考えております。

[委員] Q 温室効果ガスの排出量では事業部門が一番多いため、事業部門の削減が一番効率的であるとする。そのため、温室効果ガスの事業者への取組をより促していく必要があると考えるがいかがか。

[事務局] A 仰る通り、事業部門の温室効果ガス排出量を減らすことが今後のゼロカーボンへ向けた取組において重要であり、事業者の方と一緒に取り組んでいくことが課題であると考えております。

[会長]

その他、特に御質問、御意見はございませんか。無いようですので、これで、本日の議題は全て終了いたしました。委員の皆様、大変御協力ありがとうございました。以上で進行を事務局にお返ししますので、よろしくをお願いします。

[事務局]

成田会長、ありがとうございました。

その他として、事務局から2点御報告がございます。

(その他、さわやか隊及び浄化槽補助金の報告)

最後に、今年度の環境審議会は、3回の開催を考えておりまして、次回の開催は2月末から3月上旬を予定しております。日時等が決まりましたら、あらためて御案内させていただきますので、よろしくをお願いします。

本日は、長時間にわたる慎重審議、誠にありがとうございました。以上をもちまして、本日の会議を閉じさせていただきます。お帰りの際は、交通事故等に十分気をつけてお帰りください。ありがとうございました。